

平成29年度 渡島西部森林室立木販売重点目標

渡島西部 森林室

1 地域材を活用した地域の取組みの促進

施業実施箇所を集約化することによる原木の計画的な供給を通じて、需要や販路の確保、拡大が見込めることから、地域における安定供給体制の整備等に取り組む。また、需要が低迷しているスギ人工林材については、土木用資材や木質バイオマス燃料材での有効活用のため、販売方法の改善、流通体制の整備を進める。

道南スギ産地形成推進協議会等と連携し、道南スギの需要拡大に向けたPRを行う。

2 木質バイオマス燃料材の安定供給

未利用間伐材等の木質バイオマスエネルギーをはじめとする資源の有効利用等の促進に資するため、国有林との連携によるシステム販売を実施する。

林地未利用材の発生情報をホームページ上で公表する。

3 販売目標量

総販売量：18,400 m³

うち安定供給体制整備を目的とした協定販売：1,800 m³

木質バイオマス利用を目的としたシステム販売：2,500 m³